

平成 26 年 9 月 26 日および 27 日に日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」の枠組みによる以下の供与式と署名式が、実施されました。

1. シャムキル地区 3 村飲料水整備計画（供与金額 121,722 米ドル） 供与式

飲料水が不足しているシャムキル地区ガシマリラル村，ギョイママドリ村及びチャンリベル村に飲料水給水システムを整備し，安全で豊富な飲料水へのアクセスを可能にすることにより，約 4, 3 5 0 名の住民の生活環境を改善するものです。

新設水汲み場と村の子供達



アゼルバイジャン語による高橋大使の挨拶



左よりアスガリザデ赤新月社副総裁，M.イブラヒムギジ国会議員，高橋大使

鉄筋コンクリート製貯水槽



ヴェイソフ知事の挨拶



2. ギョイチャイ地区グズラガジ村診療所建設計画（供与金額 103,077 米ドル）

署名式

ギョイチャイ地区グズラガジ村に新規に診療所建物を建設し、適切な医療機材を整備することで、同村及び周辺 8 村落（シェケル、モラハジリ、ジェイルリ、クルドミシュ、クルドシャバン、テュルクメン、シフベイ及びマリケンド村）の人口約8,000人に対する遠隔地基礎医療の機能向上を図るものです。



高橋大使のアゼルバイジャン語による挨拶



被供与団体代表V. ミルザイエフ氏と契約署名

記者会見



マムマドフ知事の案内によりヘイダル・アリエフ・センターを視察

